

「 針生検病理診断で DCIS と診断され術後浸潤癌が明らかになった症例の超音波画像と病理像の比較検討 」の研究について

## 1. 研究の対象

当院で 2021 年 1 月から 12 月に針生検病理診断で DCIS と診断され、術後浸潤癌が明らかになった患者さん

## 2. 研究目的・方法

乳癌は早期発見し治療することが重要とされています。早期に発見した非浸潤性乳管癌（周りの組織にまだ成長せず、転移をしていない乳管内の乳癌の予備段階：以下 DCIS）であったとしても、手術後の病理診断で浸潤癌に診断が変わることも多く、患者さんの不安や治療方針決定で臨床上問題になることも多くあります。本研究は当院で 2021 年 1 月から 12 月に針生検病理診断で DCIS と診断され手術後に浸潤癌が明らかになった患者さんの DCIS の超音波の画像と病理の結果を比較検討し、更に電子カルテ上の診療録より得られた情報を調査し関係性や要因を検討します。

研究期間は病院長承認日から 2022 年 3 月 31 日です。

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

患者年齢、性別、組織型、病期、発見契機、術後病期、US、MRI、転帰等

## 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

磐田市立総合病院 乳腺外科

住所：静岡県磐田市大久保 512-3

電話：0538-38-5000

研究責任者：磐田市立総合病院 乳腺外科 乳腺外科部長 伊藤 靖